

# 尾張北部自然観察会

2024.7.6 (土) 曇りのち雨

指導員5名、一般5名 計10名

木祖村の水木沢天然林に向かいました。管理棟で熊鈴を付けて出発、昼食後には雨がぱらつき始め、やがて本降りの中、原始の森コースを歩きました。サワラ、ヒノキ、ネズコ、ブナ、ミズナラなどの混交林に囲まれ、遊歩道沿いにはモミジガサ、ヤマアジサイ、ツルアリドオシなどの群生が見られ、中でも推定樹齢550年、直径2.5mの大サワラは圧巻でした。今回太古の森コースは先日の土砂崩れのため通行不能であり、巨大ヒノキを見ることも断念しました。昨年度は雨で中止、次回リベンジを果たせることを期待して水木沢を後にしました。

## 【観察したもの】

(草本) : ヤマホタルブクロ、タマガワホトトギス、モミジガサ、チダケサシ、ツルアリドオシ、ツクバネソウ、オクモミジハグマ、ヤブニンジン、ギンリョウソウ、ウバミソウ、キバナノヤマオダマキ、キソチドリ、ヤマキツネノボタン、ミヤマエンレイソウ等

(木本) : コバノフユイチゴ、モミジイチゴ、クマイチゴ、ノリウツギ、ヤマアジサイ、ミヤマシグレ、アキシバ、ツルツゲ、ニワトコ、コミネカエデ、ハウチワカエデ、ヒナウチワカエデ等

(昆虫) : アサマイチモンジ、オオトラフコガネ

(後藤)



熊よけの鐘

キバナノヤマオダマキ

タマガワホトトギス



オオトラフコガネ

コバノフユイチゴ

チダケサシ

ヤマアジサイ



ホソバトウゲシバ

クマイチゴ

モミジガサ

ツルアリドオシ



マンネンスギ

キソチドリ

アズマヒキガエル



ツクバネソウ